

まるごと「しょうばら」

見る・食べる・遊ぶ



総領地域

合併した市町の中で最も南に位置し、豊かな里山の自然の中で、希少な山野草や野鳥を見ることができます。また、スポーツ公園ではゲートボールやグラウンドゴルフなど子どもから大人まで楽しめます。

見る

節分草

節分の時期に咲き始めることからその名が付けられた山野草で、環境省が絶滅危惧種(Ⅱ種)に指定しているきれいな花。草刈りをしないと絶滅してしまう、人と自然の共存を象徴する里山の財産で、今では地元の人やNPO法人による保護活動により、少しずつ範囲を広げています。霜や雪の中でもたくましく咲く小さな白い花は初春の風物詩となり、西日本一帯から多くの観光客が訪れます。



ブッポウソウ



環境省の絶滅危惧種(Ⅱ類)に指定されている、艶のある青緑色の体に朱色のくちばしが特徴的なカワセミ科の渡り鳥。総領地域では、保護団体などが営巣用の巣箱をつくっており、5月下旬ごろから7月下旬頃まで、道路沿いなど身近に見ることができます。

食べる

リストアステーション

県内第1号の道の駅。特産品売り場には地元的新鲜な野菜や特産品が並び、レストランでは喫茶や食事ができます。また、田総川の対岸には芝生公園があり、ゆったりとした時間を過ごすこともできます。



遊ぶ

ふるさとセンター田総



小学校の廃校を活用した宿泊施設で、低料金で利用できます。グラウンド、テニスコート、また近くには田総の里スポーツ公園もあり、部活動の合宿などにも最適。田総川やお寺なども近くにあり、ゆっくりと流れる時間の中で芸術活動にも利用されています。

田総の里スポーツ公園

灰塚ダムの高水敷にあるスポーツ公園。一面に芝生を敷き詰めたグラウンドゴルフ場やゲートボール場などの多目的グラウンドがあり、家族やグループで遊んだり、のんびり散歩するのもいいかもしれません。

